



2学期終了！人はいつでも変わることができる



本日でいよいよ2学期も終わりを迎え、明日から冬休みとなります。2年生としての2学期は、皆さんにとってどのような学期だったでしょうか？ 9月には防災教育の日と中間考査、10月には合唱コンクールがあり、そのあとは職場体験と続き、11月には期末考査と都内巡り、12月には弁論大会がありました。1つの行事を終えるとすぐに次の行事があり、また行事以外にも、部活動や生徒会活動で2年生が先頭に立って活動するなど、毎日がとても忙しい、激動の2学期だったと言えるでしょう。そんな中でも、皆さん一人ひとり本当によく頑張っていて取り組んでいました。この冬休みは少しでもリフレッシュして、心と身体を休め、また元気に3学期にお会いしましょう。

冬休み中には、2024年（令和6年）が終わり、2025年（令和7年）を迎えます。新しい年を迎えるということは、**新たな気持ちと新たな決意をもつきっかけ**にもなります。先を見通した話をする、2025年の4月には皆さんは3年生となり、柳沢中の先頭に立ちます。5月には修学旅行、そのあとは運動会が続き、運動部の部活動も最後の大会が行われます。夏休みごろには自分の進路を目指して、高校の説明会に参加したり、受験勉強に励んだりしていると思います。そして、2学期になれば、最後の合唱コンクールがあり、それを終われば自分の目指す進路を決定し、自分の希望を叶えるためにひらすら努力を重ねる日々を送ります。2025年は、大げさな話かもしれませんが、皆さんのこれまでの人生にとって1番大切な年になるのではないのでしょうか。そのための気持ちの準備と、決意をぜひ固めてみてください。そうすると、3学期の過ごし方が変わってきます。3学期は学年として大きな行事はなく、授業をはじめとする当たり前の日常を過ごす日々が多くなりますが、何気ない当たり前の日常をいかに大切にすることがとても重要なのです。その姿勢が、3年生に進級した時の大きな成長につながっていきます。

しかし、「人はそんなに簡単に変わるわけではない」とネガティブに考えてしまう人もいるかもしれません。確かに、人が生まれ持った性格そのものを変えるのは簡単ではありませんが、強い意識と行動力があれば、変えることができると考えています。アメリカの心理学者のウィリアム・ジェームズは、次のような言葉を残しています。

心が変われば	態度が変わる	態度が変われば	行動が変わる
行動が変われば	習慣が変わる	習慣が変われば	人格が変わる
人格が変われば	運命が変わる	運命が変われば	人生が変わる

何も意識しなければ、何も行動しなければ、確実に0のままですが、少しでも意識を変え、行動をすることで、ほんの少しでも前進することができます。そして、その少しずつの積み重ねが人生を変えていくのです。2学期の最初の『カワラバン』で「挑戦しよう」というテーマで書きましたが、皆さんの中には、挑戦しようという強い意識をもち、行動に移した人がたくさんいます。例えば、合唱コンクールの指揮者では、初めてやってみようという人がたくさんオーディションに参加しました。また、先生から声をかけられたり、立候補したりして学級委員や生徒会役員、各種委員会に挑戦した人、校外学習の実行委員に進んで挑戦した人、それ以外にも職場体験や校外学習の役割、合唱コンクール、勉強も日常の生活も、ふとしたきっかけで挑戦してきたのではないのでしょうか？ それは、先ほど伝えた、強い意識と行動力があったから挑戦できたのです。つまり、皆さん

はすでに自分を変えようという強い意識と行動力をもっているのです。これから先、辛いことがあっても、その力さえあれば、きっと乗り越え、変えることができますはず。先生たちや保護者の方々は、皆さんが変わるきっかけ作りはできると思いますが、**自分を変えることができるのは紛れもなく自分自身**です。もうすぐ始まる 2025 年、この冬休みの間に、どんな 1 年間にしていきたいのか、ぜひ考えてみてください。

弁論大会が行われました



12月20日（金）に弁論大会が開催されました。昨年度の『かわらばん』で伝えた通り、弁論大会は、柳沢中で長く続く伝統的な行事であり、コロナ禍の中でも途切れることなく続いてきました。今年度は職場体験や都内巡りの準備に追われたため、原稿は夏休み中に作成してもらいました。中には「原稿を作るのが面倒くさい」「発表したくない」「何で毎年やらないといけないの？」とネガティブに考えてしまう人もいますが、1つのテーマや課題に対して、追求して、自分の意見を考えて表現するという活動はとても意義あることだと思います。皆さんがこれから中学校を卒業していくと、答えがないものについて考えていく機会がたくさんあります。特に大学はそういう教育機関になります（ちなみに、答えがあるものを学ぶものを「勉強」、答えがないものを考え続けていくことを「学問」と言います。大学はまさに「学問」を扱う場所なのです）。皆さんが考えた弁論のテーマを見ると、「これが正解」というものはありません。正解がないものについて、どのように解決していくか、どのように創造していくか、という姿勢が、これから先の読めない未来において、求められてくるのだと最近よく感じるようになりました。そのため、そうした姿勢を養うことができる弁論大会はとても大切な教育活動だと考えます。今年度の各学年代表者の弁論も参考にしながら、来年度はぜひ、最上級生としてたくさんの人が「さすがだな！」と思える弁論を披露できるように励んでいきましょう。



さすが 2 年生！と言える立派な弁論でした。2 年生の国語係が弁論大会の進行を担いました。

◆ 3 学期の初日について ◆

3 学期は **1 月 8 日（水）** から始まります。

□ 登校時間 8 時 30 分までに着席（遅刻しないように気を付けましょう！）

□ 持ち物 かばん・うわばき・体育館履き・筆記用具・忘れないぞう（冬休みの記録をしっかりと記入すること）・通知表の封筒（保護者の印を忘れずに！）・**タブレット**・提出する課題

□ 服装 制服（ネクタイ・リボン、靴下はスラックスが白、スカートは紺色のハイソックス）

□ 予定 ①始業式 ②学年集会・学活（提出物回収等）※給食なし、10：15 頃下校予定